

【米軍再編に係る嘉手納飛行場から築城基地への訓練移転】

令和4年11月10日から18日まで、航空自衛隊築城基地を拠点に米空軍嘉手納飛行場所属のF-15戦闘機約12機が参加した日米共同訓練を実施しました。

本訓練は、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減することを目的としており、今回は四国沖空域において戦闘機戦闘訓練等を実施しました。

同訓練の実施に当たり、九州防衛局は10月31日から11月23日まで、職員を派遣し、九州防衛局現地連絡本部を航空自衛隊築城基地内に開設するとともに関係自治体等への訓練の情報提供などに従事しました。

